

平成24年行政事業レビューシート

(総務省)

事業名	コンテンツ不正流通対策に関する実証実験		担当部局庁	情報流通行政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～平成24年度		担当課室	情報通信作品振興課		課長 竹村 晃一	
会計区分	一般会計		施策名	V-2 情報通信技術高度利活用の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条第65号		関係する計画、通知等	新成長戦略((平成22年6月18日閣議決定) 日本再生基本戦略(平成23年12月24日閣議決定) 知的財産推進計画2012(平成24年5月29日知的財産戦略本部決定) 新たな情報通信技術戦略(平成22年5月11日IT戦略本部決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	コンテンツの不正流通を効果的に検知・排除するために、必要な不正流通対策の仕組みについて検討を行い、コンテンツの不正流通をネットワーク上で効率的に検知・排除を行うシステムや体制等の在り方について調査分析・検証を行うことで、コンテンツの海外展開を含めた二次利用等の流通促進に資することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・国内外の動画投稿サイトにおけるコンテンツの不正流通の検知・削除依頼等のシステムに関する実証実験 ・P2P通信を利用したファイル共有ソフト(Winny等)上でのコンテンツの不正流通の検知・削除依頼等のシステムに関する実証実験 ・コンテンツの不正流通対策に向けた効率的な検知・削除依頼を行う体制等の在り方に関する検討						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	-	179	165	165	0
		補正予算	-	0	0	0	
		繰越し等	-	0	0	0	
		計	-	179	165	165	0
		執行額	-	177	160		
執行率 (%)	-	98.9%	97.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(25年度)
	動画投稿サイトにおける不正コンテンツの削除率	成果実績		-	43.8	100	80
		達成度	%	-	55%	125%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	放送事業者、放送番組製作会社、動画投稿サイト運営者、通信事業者などの多岐にわたる利害関係者間の技術基準・運用をまとめた不正流通対策ガイドラインを策定する。	活動実績		-	-	-	-
		(当初見込み)		( - )	( - )	( - )	( - )
単位当たりコスト	— (円/ )		算出根拠	—			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	電気通信技術研究開発調査費	164.9	0	平成24年度で事業終了。			
計	165	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、社会的問題となっているコンテンツ不正流通の抑止に向けた対策について、多数の関係者を糾合し、ネットワーク上で効率的に検知・排除を行うシステムや体制等の在り方を調査分析・検証を行うものであることから、優先度が高く、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	請負先の選定にあたっては、一般競争入札及び公募による随意契約を採用していることから、競争性、妥当性を確保している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は、P2Pファイル共有ソフトや動画投稿サイトにおいて権利者等の許諾を得ずにコンテンツが流通する不正流通を抑止するシステム・体制等のあり方について、実証を通じて調査分析・検証を行うものであることから、実効性の高い手段を採用している。また、成果目標についても、実証に当たっての動画投稿サイトにおける不正コンテンツの削除率を設定しており、既に目標である削除率80%を達成している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、コンテンツ不正流通の抑止に向けた事業であり国が実施すべき事業である。請負先の選定にあたっても一般競争や公募による随意契約をし、有効な手段が確保されている。また、成果についても、目標である不正コンテンツの削除率8割を達成している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	平成24年度をもって事業終了		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	初期の目標を達成する見込みであり、24年度をもって事業終了		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	0070

※平成23年度実績を記入

総務省  
(160百万円) ※

・国内外の動画投稿サイトにおけるコンテンツの不正流通の検知・削除依頼等のシステムに関する実証実験  
・P2P通信を利用したファイル共有ソフト(Winny等)上でのコンテンツの不正流通の検知・削除依頼等のシステムに関する実証実験  
・コンテンツの不正流通対策に向けた効率的な検知・削除依頼を行う体制等の在り方

【随意契約(公募)】

A.NTTコミュニケーションズ  
119百万円

コンテンツ不正流通対策の共同検知システムの実証実験の請負実証実験(プロジェクト管理、実証実験を実施、報告書とりまとめ等)

【一般競争入札】応札数: 1社

B.(株)トマデジ  
18百万円

放送コンテンツの多様な視聴形態の実現に不可欠な、権利保護に係わる技術やビジネスに関する不正流通対策を含めた諸外国の最新動向等の調査

【随意契約(公募)】

C.インプレス R&D  
11百万円

出版、映像等のデジタルコンテンツにおける不正流通対策及びアーカイブ共用基盤に関する調査研究等

【随意契約(公募)】

D.アクセンチュア  
10百万円

国内外コンテンツ産業におけるブランドデザイン設計に向けた、不正流通防止を含む、海外ベンチマーク調査

【一般競争入札】応札数: 2社

E. インテージ  
1百万円

放送コンテンツにおける権利保護のあり方及び不正流通対策立案のため、一般視聴者における放送コンテンツのコピー制御方式に関する認知の実態・動向等の調査

【一般競争入札等】

F.研究会運営事務費等  
0.3百万円

構成員への謝金、速記費

※四捨五入のため、合計額と数値が合わない。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.NTTコミュニケーションズ			E..インテージ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	調査研究費(環境設計、構築、実施、報告書作成)	56			1
設備費	調査研究環境設備費	30			
連絡会費	「コンテンツ不正流通対策連絡会」運営費	15			
サービス利用料	アンケートサービス利用料	10			
回線費	調査研究環境回線費	8			
計		119	計		1
B.株式会社トマデジ			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	調査・分析費 検証環境設計費	13			
設備費	検証環境設備費	4			
旅費	調査員海外渡航費	1			
計		18	計		0
C.インプレス R&D			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	調査費 報告書作成費	10			
人件費	管理部門	1			
計		11	計		0
D.アクセント			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	調査・分析費 報告書作成費	10			
計		10	計		0

費目・使途については非公開

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出さ  
 れている者について記  
 載する。費目と使途の  
 双方で実情が分かるよ  
 うに記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTコミュニケーションズ	コンテンツ不正流通対策の共同検知システム実証実験の請負 実証実験(プロジェクト管理、実証実験の実施、報告書の作成)	119	随意契約(公募)	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	トマデジ	放送コンテンツの多様な視聴形態の実現に不可欠な、権利保護に 係わる技術やビジネスに関する不正流通対策を含めた諸外国の最 新動向等の調査	18	1	85%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	インプレスR&D	出版、映像等のデジタルコンテンツにおける不正流通対策及びアー カイブ共用基盤に関する調査研究等	11	随意契約(公募)	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アクセントチュア	国内外コンテンツ産業におけるブランドデザイン設計に向けた、不正流通防止を含む、海外ベンチマーク調査	10	随意契約(公募)	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	インテージ	放送コンテンツにおける権利保護のあり方及び不正流通対策立案のため、一般視聴者における放送コンテンツのコピー制御方式に関する認知の実態・動向等の調査	1	2	34%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)大和速記情報センター	研究会開催に係る速記録の作成	0.1	4	単価
2	個人A	研究会出席に係る謝金	0.02	-	-
3	個人B	研究会出席に係る謝金	0.02	-	-
4	個人C	研究会出席に係る謝金	0.02	-	-
5	個人D	研究会出席に係る謝金	0.02	-	-
6	個人E	研究会出席に係る謝金	0.02	-	-
7	個人F	研究会出席に係る謝金	0.02	-	-
8	個人G	研究会出席に係る謝金	0.02	-	-
9	個人H	研究会出席に係る謝金	0.01	-	-
10	個人I	研究会出席に係る謝金	0.01	-	-